

Revit+Dynamo コンテスト／ワークショップ参加者募集

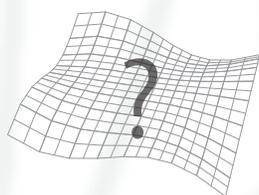
主催：Autodesk、事務局：慶應大学池田研究室

1) 主旨

近年、BIM やデジタルファブリケーションの普及により、設計者にとって形態ジオメトリのビジュアルプログラミング技術は教育の場でも実務でも重要なものとなりつつあります。Dynamo は Revit のアドインとして動作するオープンソースのビジュアルプログラミング環境で、これを使用して自由曲面のパネル分割方法でそのスキルとアイデアを競い、その面白さや有効性を知ってもらいたいと思います。Autodesk Pop-up Tokyo ギャラリーで結果発表ワークショップを開催します。

2) 課題

参加者には Revit+Dynamo を使用して、課題の3次元曲面を効率よくパネルに分割してもらいます。Dynamo の中であればどのようなアルゴリズムや戦略を使っても構いません。ここでいう効率とは下記の3つの性能指標によって定義され、パネル分割手法はそのバランスで評価されます。



■課題:曲面体 (10m*10m 程度) を評価基準の最大値以内で効率よくパネル分割する。
曲面体データおよび基準最大値は 10 月 26 日にウェブから提供

■条件: Revit2016 及び Dynamo を使用

■評価基準: 下記各性能要求→数値指標をそれぞれの最大値以内で最小にする

①組立作業効率性 →パネル総枚数 (少ないほうが良い)

②意匠的スムーズ性→隣接パネルの法線ベクトルの差の最大値 (小さいほうが良い)

③使用材料効率性 →全パネルが製作できる (1m*2m) 材料枚数 (小さいほうが良い)

■提出物

①Revit ファイル

②Dynamo ファイル

③展開パネル割り付けデータ

■各賞

総合優秀賞、および各性能指標による部門優秀賞の計4賞が授与される

3) 対象者

■都内の建築系の学生であるか、あるいは若手の設計者 (下記ソフトウェアライセンス方式が異なります)

■11月2日のワークショップはどなたでも参加可能で、またワークショップのみの参加も歓迎します

4) スケジュール

①事前に Autodesk の Web から、学生の方は Revit (<http://www.autodesk.co.jp/education/free-software/revit>) と Dynamo (Dynamo 0.8.2 日本語版対応: <http://dynamobim.com/>) のダウンロードをします。設計者の方は体験版をダウンロードください。(<http://www.autodesk.co.jp/products/revit-family/free-trial>)

②基礎的な使い方 (日本語: <http://a360.co/1RBnvaB>、英語: <http://dynamoprimer.com/>) を確認します。

③Dynamo についての発展的質問がある場合には、28日午後15時に予定されるスカイプ質問会議にご参加ください。ご参加を希望される方は、edu.japan@autodesk.com までご連絡ください

④10月26日に課題のグローバルジオメトリを Web(後に指示)にて配布

⑤11月2日 9:30-12:00 に Autodesk Gallery Pop-up Tokyo にて結果発表ワークショップ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-11-5(<http://www.autodesk.co.jp/campaigns/tokyo-pop-up-gallery>)

5) 連絡先

主催: Autodesk

事務局: 慶應大学池田研究室 担当: 堀田 (hottakensuke@gmail.com)

参加希望者は上記、堀田に氏名、所属、連絡先等メールをください。